



株式会社グッピーズへの公開買付け等の実施について

株式会社メドレー
2024年1月19日

ディスクレイマー

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としております。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

取引全体	<ul style="list-style-type: none"> • 株式会社グッピーズに対する公開買付け及び支配株主との相対取引（株式譲受け）の実施 <ul style="list-style-type: none"> - 完全子会社化を目指し、少数株主の利益保護に配慮したストラクチャーを採用 - 本公開買付け（買付予定数の下限：10.19%）の成立後に、スクイーズアウト手続を経てグッピーズ社の支配株主から株式56.47%を譲受け - 本公開買付けに対して、グッピーズ社からは賛同の意見表明及び応募推奨の開示がなされ、グッピーズ社の支配株主との間で本公開買付けへの不応募契約を締結済及び株式譲受けを合意済 • M&A資金総額（11,829百万円）：手元現預金及び借入による充当を予定 <ul style="list-style-type: none"> - 公開買付け価格及び株式譲受け価格を加重平均した価格：3,070円/株 - 機動的な成長投資が継続可能な財務基盤を維持
公開買付け	<ul style="list-style-type: none"> • 公開買付け価格：3,250円/株（買付総額⁽¹⁾：5,451百万円） <ul style="list-style-type: none"> - 本件の当社ファイナンシャル・アドバイザー（みずほ証券）による株式価値算定の結果の範囲内 - プレミアム：前営業日+86.0%、1ヶ月平均+33.6%、3ヶ月平均+28.2%、6ヶ月平均+29.1% • 公開買付け期間：2024年1月22日から同年3月7日まで（32営業日）
（相対） 株式譲受け	<ul style="list-style-type: none"> • グッピーズ社支配株主との株式譲受け価格：2,931円/株（買付総額：6,378百万円）
目的	<ul style="list-style-type: none"> • 人材PF事業における国家資格取得支援の開始及びARPUの改善 <ul style="list-style-type: none"> - 国家試験対策アプリ・新卒採用向けインターネットサービスの獲得 - 閲覧課金型の中途採用向けインターネットサービスの獲得

(1) 新株予約権の目的となる株式を含む

グッピーズ社は、薬剤師である肥田氏によって2000年に設立された企業です。現在は、医療介護福祉の人材領域において国家試験対策から就職・転職活動までインターネットサービスの提供をしており、新卒領域では特に強い存在感を発揮しています。また、企業・自治体向け健康管理アプリの新規事業にも取り組んでいます。

基本情報

設立時期	2000年9月
従業員数	85名（2023年8月）
事業内容	医療介護福祉に特化した人材サービス事業 - 中途転職者向け求人サイト（GUPPY求人） - 新卒学生向け求人サイト（GUPPY新卒）等 健康管理アプリを活用したヘルスケア事業

特長：新卒領域での強い存在感

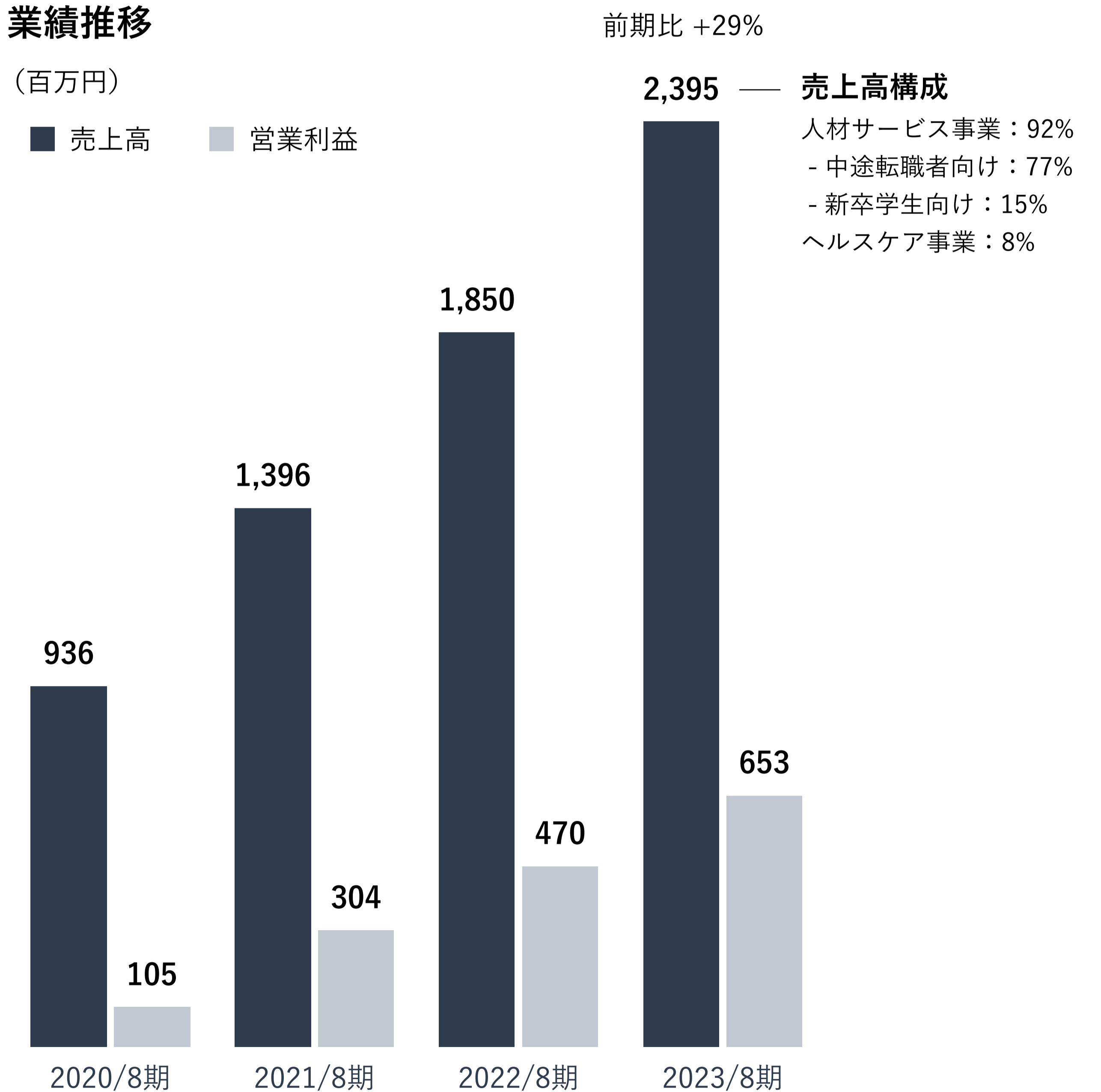
国家試験対策アプリ	<ul style="list-style-type: none"> 医療介護福祉の資格別に16種類のアプリを展開 先行提供した歯科衛生士・管理栄養士領域では、学生の8割が利用
新卒学生向け求人サイト	<ul style="list-style-type: none"> 医療介護福祉の27職種に対応した就職サイト 全国約3万人の学生が登録 顧客事業所から採用年度ごとの掲載料金を徴収
合同就職説明会	<ul style="list-style-type: none"> 歯科医院が、歯科医師・歯科衛生士を目指す学生等にPRする場

出所：グッピーズ社有価証券報告書、決算短信、決算説明資料

業績推移

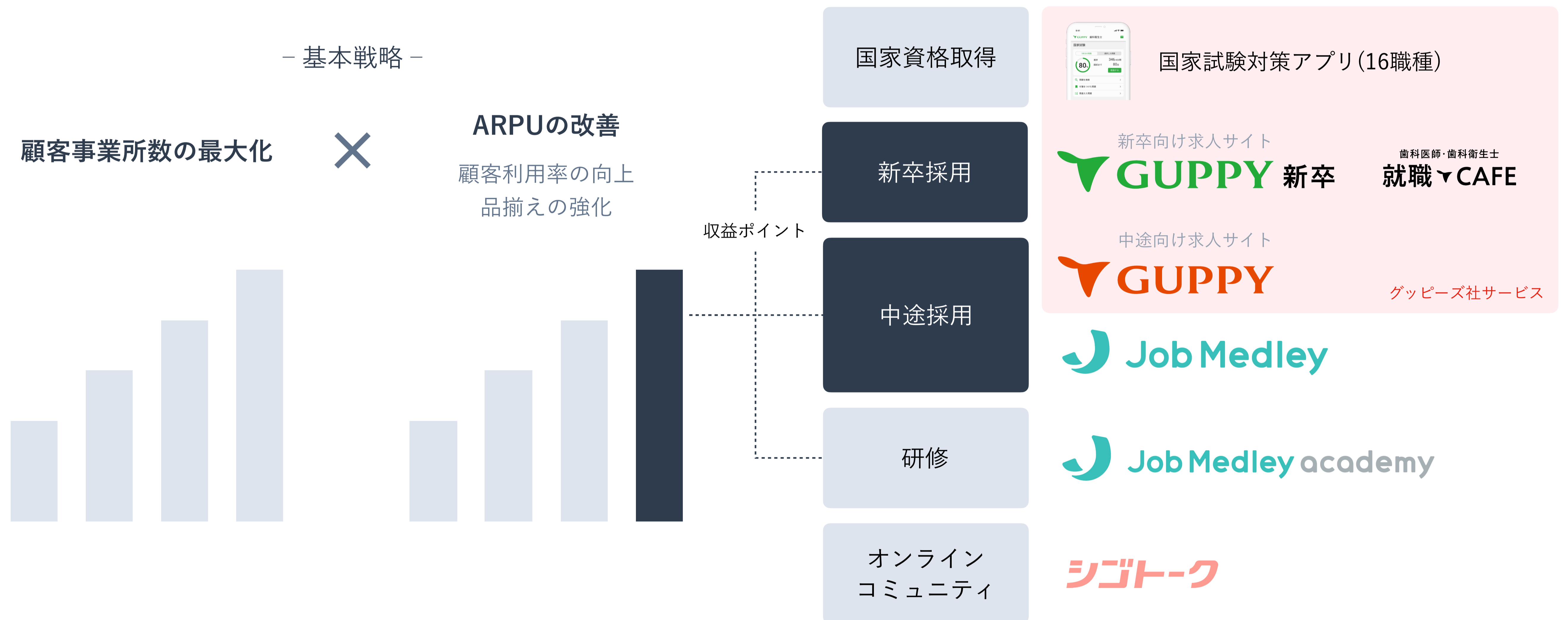
（百万円）

■ 売上高 ■ 営業利益



当社は、高成長の継続に向けて、顧客事業所数の最大化及びARPUの改善を基本戦略としています。本件により、人材PF事業において「国家試験対策アプリ・新卒採用向けインターネットサービス」の獲得、「閲覧課金型の中途採用向けインターネットサービス」の獲得を行い、大幅なARPUの改善を目指します。

基本戦略ARPUの改善に向けた新規インターネットサービスの獲得（人材PF：日本）



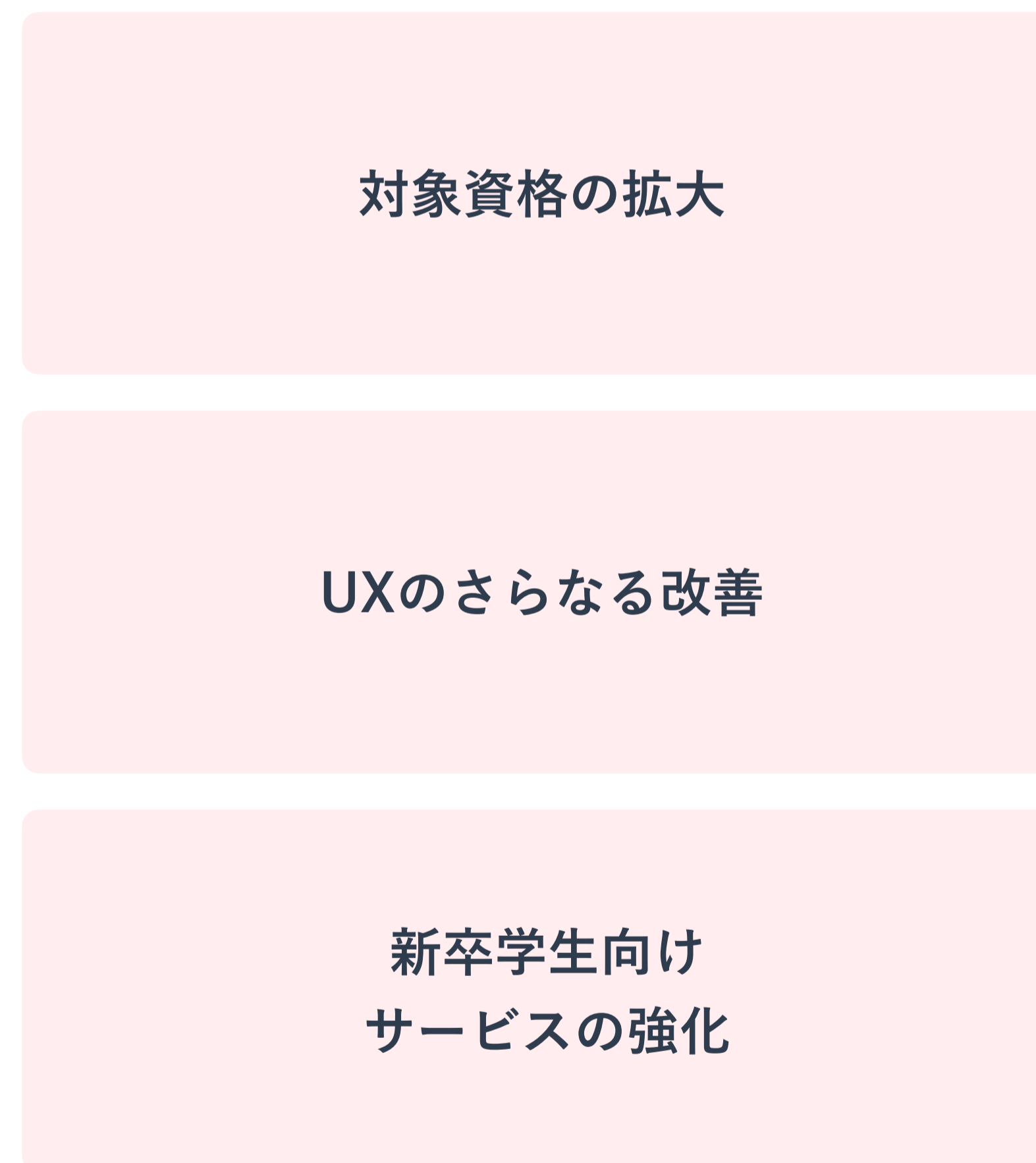
当社は、慢性的に人材不足が継続する領域において国家資格の取得支援を通じて、社会を支えていきたいと考えています。現在、グッピーズ社は、医療介護福祉の資格別に16種類のアプリを提供しています。これらに加え、UXのさらなる改善や対象資格の拡大を行うことで、人材PF事業における継続的な従事者会員数の増加を見込みます。

価値提供領域の規模⁽¹⁾

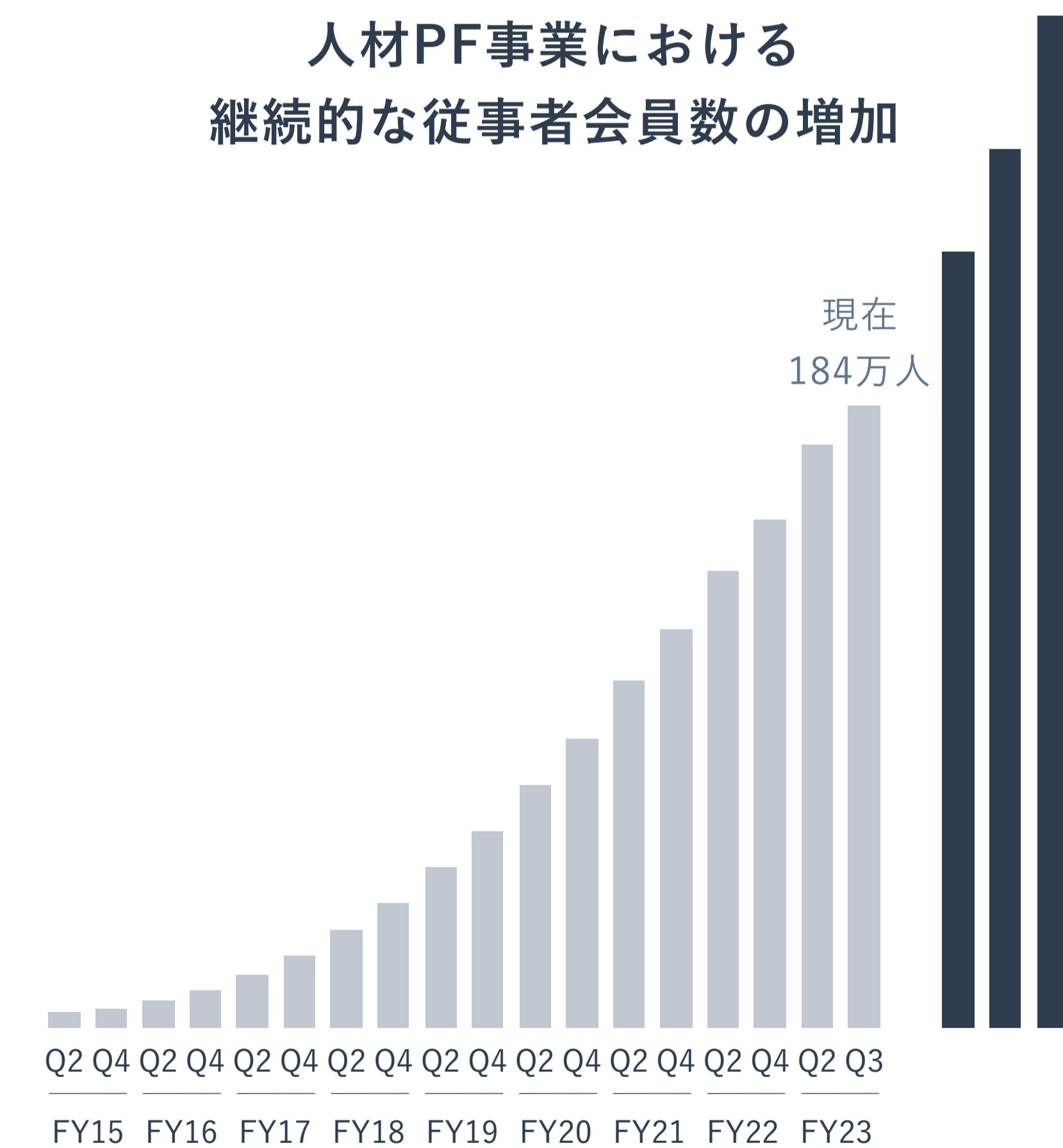


(1) 医療介護福祉25種の国家資格を対象とし、直近の結果を使用

今後の方針



期待効果



中途採用領域では、当社の豊富な顧客基盤を活用

中途採用領域では、当社の豊富な顧客基盤を活かした「GUPPY求人」の力強い成長を目指します。例えば、当社の顧客事業所がジョブメドレー上で急募の求人を開始する際に、GUPPYへの同時掲載をスムーズに開始できるような機能の提供を検討しています。当該機能の提供により、顧客事業所は早期に応募を増やすことを期待できます。



(1) 上図は簡略化したイメージ図であり、実際の提供サービスのデザイン・仕様とは異なる場合があります。

本件M&A実施後も、機動的な成長投資が継続可能な財務基盤を維持

日本国内における金利環境を活かし、本件M&A資金は手元現預金及び借入による充当を予定しており、融資証明は全額分取得しております。仮に全額借入による充当の場合は、以下のようなBSとなります。当社及びグッピーズ社の営業キャッシュ・フローは拡大傾向であり、完全子会社化とシナジー創出により、本件M&A実施後も、機動的な成長投資が継続可能です。

本件M&A資金を全額借入で充当した場合の当社想定連結BS

単位：百万円

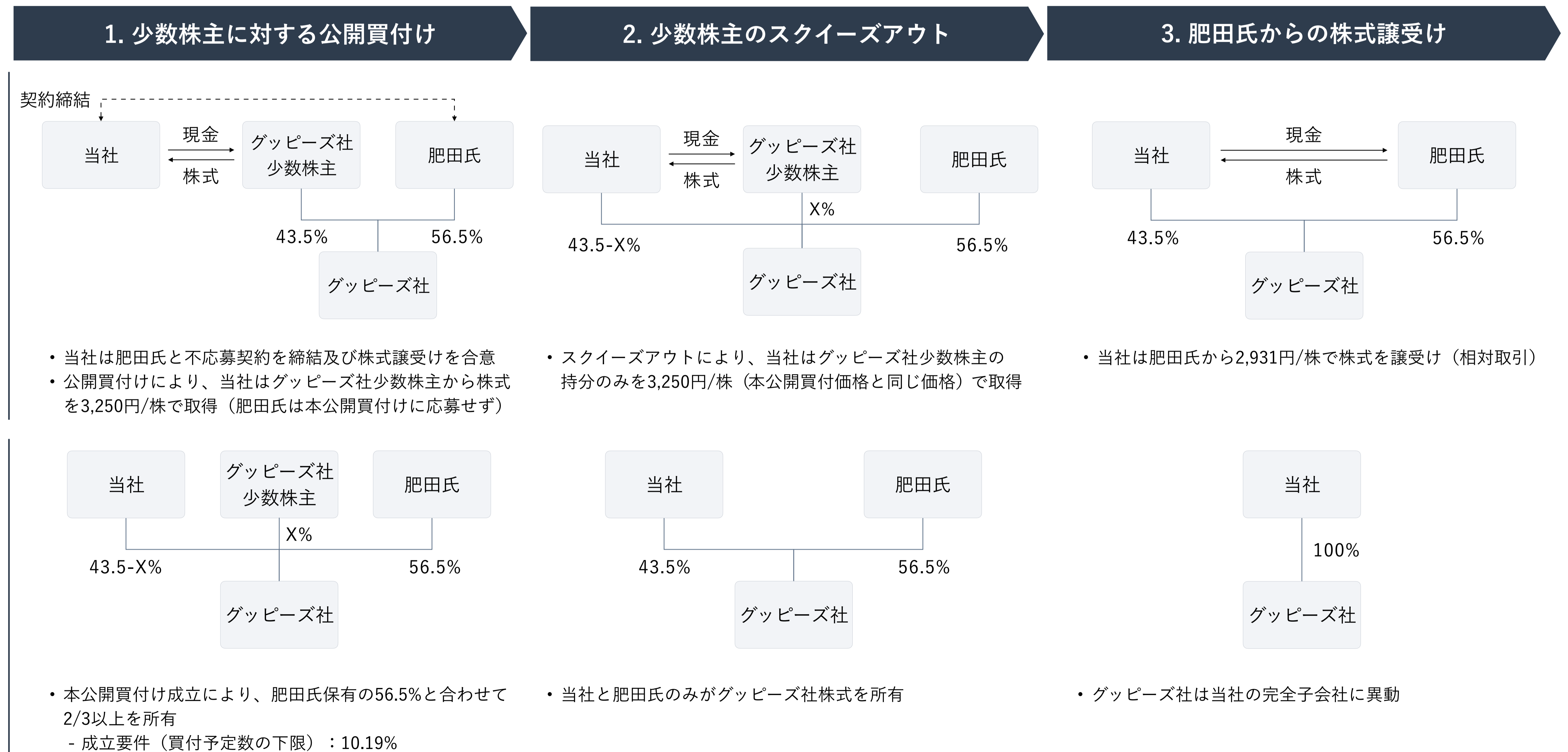


(1) 現時点で当該借入額は決定しておりません

(2) グッピーズ社は未使用の融資枠270百万円あり

(3) 本件に係るのれんの数値は、取得原価の配分前の数値

本件M&Aでは、支配株主である肥田氏⁽¹⁾及びグッピーズ社の意向を踏まえ、グッピーズ社の少数株主の利益保護に配慮したストラクチャー⁽²⁾を採用します。少数株主⁽¹⁾に対して公開買付け（3,250円/株）を実施し、その後スクイーズアウトを経て、肥田氏から相対で株式譲受け（2,931円/株）を行い、同社を完全子会社化します。



(1) 上図の肥田氏は、筆頭株主の肥田義光氏及び第2位株主である有限会社グッピーの総称であり、グッピーズ社の少数株主は同社の新株予約権者を含みます
 (2) 全ての上図の保有比率は発行済み株式数と新株予約権の目的となる株式数の合計から、自己株式を除いた株式数をもとに算出
 上図は、スクイーズアウトに際して肥田氏保有分に端数株式が生じない場合を記載。スクイーズアウトの際に肥田氏保有分に端数株式が生じる場合には、肥田氏からの端数株式の買取代金と合わせて肥田氏への支払総額が6,378百万円となるように、肥田氏からの株式譲受時の価格を調整する予定

<p>1 FY24の当社連結業績への貢献</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本公開買付けが成立した場合、2024年3月14日（本公開買付けの決済の開始日）付で、グッピーズ社は当社の連結子会社となる予定です。PL連結開始は、同年4月以降を予定しています。 当該グループ化による当社のFY24連結業績に与える影響は、同年4月よりPL連結開始できた場合、概算として、売上高+2,125百万円以上、EBITDA+482百万円以上を想定しています。この業績影響には、現時点でシナジーを織り込んでおらず、2024年7月以降の各施策のテスト結果を踏まえ、修正反映していきます。
<p>2 本件M&A対価の妥当性</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本公開買付価格3,250円及び本株式譲受価格2,931円を加重平均した価格は3,070円であり、いずれの価格も、グッピーズ社から受領した事業計画やインタビューを通じて当社が精査・調整を行った将来予測計画をもとに、当社のファイナンシャル・アドバイザーのみずほ証券がDCF法にて算定した結果の範囲内であり、妥当であると判断しています。 <ul style="list-style-type: none"> - DCF法による算定結果レンジ：2,665円～4,060円 - 本公開買付価格3,250円に対するプレミアム： <ul style="list-style-type: none"> プレミアム：前営業日+86.0%、1ヶ月平均+33.6%、3ヶ月平均+28.2%、6ヶ月平均+29.1%
<p>3 減損リスク</p>	<ul style="list-style-type: none"> 上記2により、減損リスクはコントロール可能と考えています。今後、更なる減損リスクの低減（事業計画の着実な達成）に向け、本公開買付けの公表後、速やかにグッピーズ社の協力のもと、PMI（シナジー創出プロセス）を実施する予定です。
<p>4 投資回収期間</p>	<ul style="list-style-type: none"> 投資回収期間は保守的に7~8年程度を見込んでいます。シナジー創出状況によっては、投資回収のさらなる早期化が期待できます。
<p>5 EPS（1株あたり利益）への影響</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本公開買付けの成立に伴うのれん償却費の負担を考慮した場合、短期的にはEPSへの影響は軽微であり、中長期的には利益成長を背景にポジティブと想定しています。具体的なのれん償却費負担額は、本公開買付け成立後、取得原価を配分する会計手続き（PPA）を経て、確定する予定です。
<p>6 本件M&A資金 （公開買付け+株式譲受け）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2023年9月末時点で、当社は手元現預金154億円を有していますが、本件M&A以外に、今後の成長投資の機会の際に機動的に実施できるよう、本件M&A資金の一部または全部を借入で充当予定です。 なお、本件M&Aに起因したエクイティ・ファイナンスの実施は、現時点では計画しておりません。

<p>7 PMI期間の機関運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> グッピーズ社の現在の法人格・機関設計を維持したまま、運営する想定です。 取締役会には、各種機関決定を条件に、当社から複数名、参画する予定です。
<p>8 組織</p>	<ul style="list-style-type: none"> 事業影響を最小化するため、エンティティの統合は、当面実施しない方針ですが、コーポレート機能は一体的な組織運営を目指し、事業組織は当社との事業シナジー発揮に向けた最適な運営形態を目指します。 人事制度や各種規程類は、両社の優れた部分を活かして統合し、グッピーズ社の従業員の雇用条件は維持します。
<p>9 新卒採用分野の事業方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現行サービスを維持し、対応職種を拡大する方針です。(P.6参照) <ul style="list-style-type: none"> 「GUPPY新卒」等のサービス名も維持します。 開示セグメントは、連結後に人材PF事業セグメントに加える方針です。
<p>10 中途採用分野の事業方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「GUPPY求人」のサービス名を含む、現行サービス基盤を活かし、早期の事業シナジー創出を目指します。(P.7参照) 開示セグメントは、連結後に人材PF事業セグメントに加える方針です。
<p>11 ヘルスケア分野の事業方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> 当事業に対する評価の詳細は現時点で未精査であり、PMI期間に当社とのシナジーも含めた成長シナリオ等を検討します。 開示セグメントは、連結後に新規開発サービス・セグメントに加える方針です。



医療ヘルスケアの未来をつくる